

だい がくねん ず が こうさく か
第4学年 図画工作科

まつさかしりつまつえしょうが
松阪市立松江小



- 対象や事象を捉える造形的な視点について自分の感覚や行為を通して分かるとともに、手や体全体を十分に働かせ材料や用具を使い表し方などを工夫して創造的に
つくったり表したりすることができるようにする。
- 造形的なよさや面白さ、表したいこと、表し方などについて考え、豊かに発想したり、身近にある作品などから自分の見方や感じ方を広げたりすることができる。
- 進んで表現したり鑑賞したりする活動に取り組み、つくりだす喜びを味わうとともに、形や色などに関わり楽しく豊に生活を創造しようとする態度を養う。

がくしゅう すす
【学習を進めるにあたって】

| しやうきやうざい 使用教材 | | |
|------------------|------------------------|-----------------------------------|
| きやうかしよ 教科書 | 「ためしたよ みつけたよ 図画工作下」 | (ほんぶんきやうしゆつばん) にほんぶんきやうしゆつばん |

| も もの 持ち物 | | |
|---------------------------------|--------------|---------------|
| きやうかしよ 教科書 | のり | はさみ |
| クーピー | クレパス | えのぐ 絵の具セット |
| ねんど 粘土 | ねんどばん 粘土板 | がばん 画板 |
| タブレット | | |
| ※その他必要なものについては、その都度連絡させていただきます。 | | |

がくしゅう やくそく
【学習の約束】

- いろいろな形や色など、自分のイメージをもちながら取り組みましょう。
- 道具や用具の使い方を知り、安全に使いましょう。
- 自分や友達の作品の面白さや楽しさを見つけましょう。
- 道具の使い方や片付けのルールを守りましょう。
- 学習の用意をわすれないようにしましょう。
- 次の学習の準備をしてから休みましょう。
- チャイムと同時に、授業を始められるようにしましょう。
- 呼ばれたら、大きな声ではっきりと返事をしましょう。
- 席をはなれる時は、いすを入れましょう。

がくしゅうないよう
【学習内容】

| ぜん 期 前 期 | こう 期 後 期 |
|--|---|
| <p>(絵)「長い長いへび」 (立体)「たちあがれ！ねん土」 (絵)絵の具でゆめもよう「あじさい」(スタンピング) (工作)「はっぴに名前の一文字を」(カッター) (絵・鑑賞)色合い ひびき合い「雨の日に…」 (立体・絵)「名前でアート」</p> | <p>(工作)「カードでつたえる気持ち」 (鑑賞)「文化祭の作品」 (工作)「コリントゲーム」 (造形遊び)「まどをのぞいて」 (絵)「ほって すって 見つけて」(版画) (絵)作品 バッグ「思い出をかたち」</p> <p>※子どもたちの様子や社会情勢、他の行事との関係で学習する順序を変える場合があります。</p> |

ひょうか かんてん ばめん ほうほう
【評価の観点および場面・方法】

| ひょうか かんてん 評価の観点 | | ひょうか ばめん ほうほう 評価の場面・方法 | |
|--------------------------------------|-------------|---|--|
| 技 知 能 識 ・ | つくる | 絵や工作などで自分の表したいものをつくる。 | 授業の様子(作品作り・発言・発表)、作品(絵・立体・工作・造形遊び) |
| ・ 思 表 考 現 判 げん 断 | 工夫す る・観る | 豊かな発想をし、表し方を工夫する。作品のよさや美しさを感じ取ったり、味わったりする。 | 授業の様子(作品作り・発言・発表)、作品(絵・立体・工作・造形遊び)、鑑賞の様子、ワークシート、ふり返り |
| 取 主 組 体 む 的 態 に 度 学 に | たいど 態度 | 主体的に図画工作の学習に取り組む。 ・表現したり鑑賞したりする活動に、イメージをもちながら取り組もうとしている。 ・楽しく発想や構想をし、自分の見方や感じ方を広げ、粘り強く取り組もうとしている。 ・色や形などに関わり、楽しい生活を創造しようとしている。 | 授業の様子(作品作り・発言・発表)、作品(絵・立体・工作・版画)、ワークシート、ふり返り |